

豊島區政

二五八

發行所
 豊島區池袋一丁目六四二番地
 豊島區役所
 編集
 企畫室 伊藤 専成
 電話大塚(86)1006・1101-5
 印刷所 新日本印刷工業(株)
 頒價一部 金 五 圓

第五回

定例區議會終る

第五回定例區議會は九月十日午後五時豊島區議會議場において閉會左の案件を議決した。

日程第一議案第十九號
 寄附受領の件
 日程第二議案第二十號
 東京都豊島區區有財産條例

設定の件
 日程第三議案第二十一號
 東京都豊島區特別區稅條例
 中一部改正の件
 日程第四議案第二十二號
 昭和二十四年度東京都豊島區歳入歳出追加更正豫算

一部改正された特別區稅條例

一、均等割によるもの	九十圓	三十二萬圓	二、六〇〇圓
二、家屋賃借價格によるもの	九十圓	三十五萬圓	三、五〇〇圓
改正なし	九十圓	四十萬圓	四、二〇〇圓
三、所得金額によるもの	九十圓	四十五萬圓	五、二〇〇圓
所得金額が	九十圓	五十萬圓	六、三〇〇圓
四萬圓未満	二〇圓	五十五萬圓	七、九〇〇圓
四萬圓以上	三〇圓	六十萬圓	九、五〇〇圓
五萬圓以上	四〇圓	七十萬圓	一一、五〇〇圓
六萬圓	五〇圓	八十萬圓	一三、八〇〇圓
七萬圓	六〇圓	九十萬圓	一六、五〇〇圓
八萬圓	七〇圓	一〇〇萬圓	一九、五〇〇圓
九萬圓	七〇圓	一一〇萬圓	二三、二〇〇圓
一〇萬圓	七〇圓	一二〇萬圓	二七、四〇〇圓
一四〇圓	六〇圓	一六〇萬圓	三四、〇〇〇圓
一〇〇圓	五〇圓	二〇〇萬圓	四四、〇〇〇圓
一四〇圓	四〇圓	二四〇萬圓	六〇、〇〇〇圓
一四〇圓	三〇圓	三〇〇萬圓	七八、〇〇〇圓
一四〇圓	二〇圓	四〇〇萬圓	九八、〇〇〇圓
一四〇圓	一〇圓	五〇〇萬圓	一二五、〇〇〇圓

區政のうごき

九月七日	各派幹事長會	九日	總務委員會
七日	文化委員會	十日	自治振興委員會
七日	委員長會	十日	財務委員會
八日	教育委員會	十二日	社會事業委員會
八日	經濟委員會	十七日	財務委員會
八日	稅務委員會	十七日	委員長、幹事長 聯合會
九日	保健衛生委員會	十八日	稅務委員會
九日	文化委員會	十九日	協議會
九日	建築委員會		

民主國家の建設に

團體等規整令の役割

敗戦から生れたあらゆる苦難を背負つて、わが國は今新しい文化國家、民主國家の建設に努力いたしてあります。團體等規整令は民主國家建設のため、平和主義、民主主義を正しく明るく發達させるためにあらゆる政黨協會その他の團體の結成、解散等に一定の制限を設けて居ります。又わが國がボツタム宣言を忠實に實踐する上からもこの政令の意義は極めて重大であると謂われねばならない。

まずすべての政治團體はその内容を一般に公開して、秘密的、軍國主義的、暴力主義的な團體は結成することができないのであります。次のような目的や行爲をなす團體はその團體の代表者又はその團體の主たる事務所の所在地の市區町村長に届出をしなければなりません。

建設業法

施行さる

去る八月二十日から建設業法が施行されておりますが、この法律によると同法で定める工事一件の請負金額が三十萬圓以上の建設工事を営むものは、建設大臣または都道府縣知事に登録しなければ營業することができなくなり、現に營業しているものでも十月十九日までに登録をしないと請負業者として營業することができないこととなります。なお登録に必要な事項は次の通りであります。

一、建設大臣に登録するもの
 二つ以上の都道府縣に營業所を有するものは、登録申請書正本一通、副本二通に營業所の数だけの申請書を添えて主な營業所のある都道府縣知事を經由して登録する。

二、東京都内のみに營業所を有するものは登録申請書正本一通副本一通を知事に提出して登録する。

三、登録手数料
 建設大臣に登録するものは五千圓(収入印紙貼付)
 知事に登録するものは千圓(都の収入印紙貼付)

四、登録申請書提出窓口
 東京都に登録する場合は東京都建設局

豊島區

社會教育について

このたび「社會教育法」といふ法律が公布され、即日施行せられました。...

公害防止のため工場主は届出が必要です

第四回定例都議会で可決され、八月十五日から施行された工場公害防止条例は、...

すと考えることの出来る「教育基本法」の前文を次にあげましょう。...

教育の力にまつべきものであるわれらは、個人に尊厳を重んじ、眞理と平和を希求する...

追加更正豫算

去る十九日の區議會に於て議決された豊島區の追加更正豫算額を款別に見てみますと別表の通りであります。

Table with columns for '追加更正豫算額' (Additional Revised Budget Amount) and '既定豫算額' (Original Budget Amount). Rows include categories like '歳入' (Revenue), '歳出' (Expenditure), and '歳計' (Budget Balance) with various sub-items.

恐ろしい傳染病に

注意いたしまして

傳染病が恐ろしいもの、こわいものと言ふことは、皆様よく知つて居る筈です。しかし本當に傳染病が恐ろしいのを知つて居るのは、その傳染病を目のあたり見た方だけではないうでしようか。

どうしても防ぐことのできないものなら致し方もないのですが、この傳染病は大部分が簡単な日常の心掛けでこれを防ぐことが出来るのです。

毎年夏に多い赤痢、疫痢、腸チフスも、食事の前に手を洗ふこと、寝冷えしないこと、煮過ぎたものを頂き消毒を考慮されてない生食をきけるなら未然に防げるのです。

しかし、更に日常やつて居るこれらのことに次の事項を加へて今一段の努力を願ひたいのです。

それは、蠅と共に蚊をなくすことです。

夏季の傳染病は消化器系の赤痢疫痢ばかりでなく日本脳炎も亦大勢の子供達が冒されやすい恐ろしい夏の傳染病であることを忘れてはなりません。

日本脳炎は昨年、昆蟲駆除班の努力にも拘らず、本區に於ける状況は、七月五名、八月五一名、九月四名、計六〇名と言ふ患者を出し、一四名が死亡して居ます。

東京都全体では二千人近い人が罹患し、死亡五百餘致命率

は幾に増殖する餘地を與へないことと、蛆のわく糞所のゴミを確實に処理することも、便所へ糞を入れないことも、ゴミヤさん汲取やさんだけをあてにすることなく、容器には蓋、窓には金網、ゴミも焼けるものは焼却し、焼けないものは地中深く埋める等の措置をするなら、高價な薬劑を使はなくても蠅をへらすことはできます。

「DDT」を撒いて下さい、蚊や蠅がなくなつていゝ」と言ふことはよく聞く言葉ですが、防火用水槽にばりふらわかしつゝのたではDDTも一時のたすけにしかならぬのです。蠅所から裏へ廻ればサビついた鍋、空かんが浮き沈みするばりふらの假の宿となつて居る。畑のはづれには雑草が生ひ繁つて蚊の爲には心地よい憩ひの園となつて居ます。

蚊は斯うして生れ、育ち、そしていろ／＼の悪性傳染病の媒介をしてゐるのです。

昔から「秋口の蚊は毒をもつ」と言はれて居ます。

涼風が吹き初めて蚊も弱りつゝあります、そうした中になお生れてくる「こがたあかいか」の様に日本脳炎の媒介をつとめる蚊もあるのです。から最後の一匹まで必ず退治しましょう。蚊と蠅を撲滅するには衛生的環境に充分留意願ひなればなりません。家庭の内から、周囲から清潔、整頓して、衛生的、文化的な私達の區をつくるのに協力を御願ひ致します。

二七〇餘となつて居ります。しかも治つたと言つてもその多くは白痴不具となり殆んど廢人であり居ます。

保健所では本年は五月初旬より八箇班の昆蟲駆除班を編成して早期豫防に従つて來ました。

都内に於いては七月下旬練馬區に今夏の眞性第一患者の發生を見ましてより九月二十三日迄に眞性一六二名(死亡五四)疑似三七名の患者が出て居ります。

本區に於ては九月五日西巢鴨に最初の發生を見ましてより一二名の疑似患者を出し、その中一名が眞性として決定され、死亡は三名を記録して居ります。

昆蟲駆除班は主要薬劑にDDT、オイルと除蟲菊乳劑を使用し、日本脳炎と小兒麻痺には患者を中心として五〇米半徑の家屋の外外及び下水汚水槽等に撒布して居ります。又一般家庭には便所汚物溜、下水溝等の蚊蠅の驅除を實施して居ります。しかしながら、僅かの驅除班を以つて如何に努力しても理解ある皆様方の協力なしには豫防の完璧は期し得ないのであります。

いかに澤山の量の薬劑使用をして生れ來た虫を殺すことか出來ません。肝心なこと

品川驛ホームは今日もわが子、父を、兄を、夫を迎える人の波でいっぱいである。やがて列車がホームにゆるやかに滑り込むとホームは瞬時に感激と興奮のルツボと化しやがて二組、三組と家族と抱擁している親子、妻と夫迎える者も迎えられる者も涙の渦あるのみである。七月二日ソ連地區引揚再開以來豊島區の引揚者は次の通りである。

長崎三ノ二二 木村 敏夫

長崎四ノ二〇 岩橋 勤

長崎五ノ一七 永井日出男

長崎六ノ一七 飯塚 保司

長崎七ノ二二 木村 敏夫

長崎八ノ二〇 山崎 貞夫

長崎九ノ三三 山崎 貞夫

長崎一〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎一一ノ三三 山崎 貞夫

長崎一二ノ三三 山崎 貞夫

長崎一三ノ三三 山崎 貞夫

長崎一四ノ三三 山崎 貞夫

長崎一五ノ三三 山崎 貞夫

長崎一六ノ三三 山崎 貞夫

長崎一七ノ三三 山崎 貞夫

長崎一八ノ三三 山崎 貞夫

長崎一九ノ三三 山崎 貞夫

長崎二〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎二一ノ三三 山崎 貞夫

長崎二二ノ三三 山崎 貞夫

長崎二三ノ三三 山崎 貞夫

長崎二四ノ三三 山崎 貞夫

長崎二五ノ三三 山崎 貞夫

長崎二六ノ三三 山崎 貞夫

長崎二七ノ三三 山崎 貞夫

長崎二八ノ三三 山崎 貞夫

長崎二九ノ三三 山崎 貞夫

長崎三〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎三一ノ三三 山崎 貞夫

長崎三二ノ三三 山崎 貞夫

長崎三三ノ三三 山崎 貞夫

長崎三四ノ三三 山崎 貞夫

長崎三五ノ三三 山崎 貞夫

長崎三六ノ三三 山崎 貞夫

長崎三七ノ三三 山崎 貞夫

長崎三八ノ三三 山崎 貞夫

長崎三九ノ三三 山崎 貞夫

長崎四〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎四一ノ三三 山崎 貞夫

長崎四二ノ三三 山崎 貞夫

長崎四三ノ三三 山崎 貞夫

長崎四四ノ三三 山崎 貞夫

長崎四五ノ三三 山崎 貞夫

長崎四六ノ三三 山崎 貞夫

長崎四七ノ三三 山崎 貞夫

長崎四八ノ三三 山崎 貞夫

長崎四九ノ三三 山崎 貞夫

長崎五〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎五一ノ三三 山崎 貞夫

長崎五二ノ三三 山崎 貞夫

長崎五三ノ三三 山崎 貞夫

長崎五四ノ三三 山崎 貞夫

長崎五五ノ三三 山崎 貞夫

長崎五六ノ三三 山崎 貞夫

長崎五七ノ三三 山崎 貞夫

長崎五八ノ三三 山崎 貞夫

長崎五九ノ三三 山崎 貞夫

長崎六〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎六一ノ三三 山崎 貞夫

長崎六二ノ三三 山崎 貞夫

長崎六三ノ三三 山崎 貞夫

長崎六四ノ三三 山崎 貞夫

長崎六五ノ三三 山崎 貞夫

長崎六六ノ三三 山崎 貞夫

長崎六七ノ三三 山崎 貞夫

長崎六八ノ三三 山崎 貞夫

長崎六九ノ三三 山崎 貞夫

長崎七〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎七一ノ三三 山崎 貞夫

長崎七二ノ三三 山崎 貞夫

長崎七三ノ三三 山崎 貞夫

長崎七四ノ三三 山崎 貞夫

長崎七五ノ三三 山崎 貞夫

長崎七六ノ三三 山崎 貞夫

長崎七七ノ三三 山崎 貞夫

長崎七八ノ三三 山崎 貞夫

長崎七九ノ三三 山崎 貞夫

長崎八〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎八一ノ三三 山崎 貞夫

長崎八二ノ三三 山崎 貞夫

長崎八三ノ三三 山崎 貞夫

長崎八四ノ三三 山崎 貞夫

長崎八五ノ三三 山崎 貞夫

長崎八六ノ三三 山崎 貞夫

長崎八七ノ三三 山崎 貞夫

長崎八八ノ三三 山崎 貞夫

長崎八九ノ三三 山崎 貞夫

長崎九〇ノ三三 山崎 貞夫

長崎九一ノ三三 山崎 貞夫

長崎九二ノ三三 山崎 貞夫

長崎九三ノ三三 山崎 貞夫

長崎九四ノ三三 山崎 貞夫

長崎九五ノ三三 山崎 貞夫

長崎九六ノ三三 山崎 貞夫

長崎九七ノ三三 山崎 貞夫

長崎九八ノ三三 山崎 貞夫

長崎九九ノ三三 山崎 貞夫

長崎一〇〇ノ三三 山崎 貞夫

なつかしの祖國への

引揚者五十八名(九月八日現在)

長崎三ノ二二	木村 敏夫	長崎四ノ二〇	岩橋 勤	長崎五ノ一七	永井日出男	長崎六ノ一七	飯塚 保司	長崎七ノ二二	木村 敏夫	長崎八ノ二〇	山崎 貞夫	長崎九ノ三三	山崎 貞夫	長崎一〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎一一ノ三三	山崎 貞夫	長崎一二ノ三三	山崎 貞夫	長崎一三ノ三三	山崎 貞夫	長崎一四ノ三三	山崎 貞夫	長崎一五ノ三三	山崎 貞夫	長崎一六ノ三三	山崎 貞夫	長崎一七ノ三三	山崎 貞夫	長崎一八ノ三三	山崎 貞夫	長崎一九ノ三三	山崎 貞夫	長崎二〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎二一ノ三三	山崎 貞夫	長崎二二ノ三三	山崎 貞夫	長崎二三ノ三三	山崎 貞夫	長崎二四ノ三三	山崎 貞夫	長崎二五ノ三三	山崎 貞夫	長崎二六ノ三三	山崎 貞夫	長崎二七ノ三三	山崎 貞夫	長崎二八ノ三三	山崎 貞夫	長崎二九ノ三三	山崎 貞夫	長崎三〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎三一ノ三三	山崎 貞夫	長崎三二ノ三三	山崎 貞夫	長崎三三ノ三三	山崎 貞夫	長崎三四ノ三三	山崎 貞夫	長崎三五ノ三三	山崎 貞夫	長崎三六ノ三三	山崎 貞夫	長崎三七ノ三三	山崎 貞夫	長崎三八ノ三三	山崎 貞夫	長崎三九ノ三三	山崎 貞夫	長崎四〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎四一ノ三三	山崎 貞夫	長崎四二ノ三三	山崎 貞夫	長崎四三ノ三三	山崎 貞夫	長崎四四ノ三三	山崎 貞夫	長崎四五ノ三三	山崎 貞夫	長崎四六ノ三三	山崎 貞夫	長崎四七ノ三三	山崎 貞夫	長崎四八ノ三三	山崎 貞夫	長崎四九ノ三三	山崎 貞夫	長崎五〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎五一ノ三三	山崎 貞夫	長崎五二ノ三三	山崎 貞夫	長崎五三ノ三三	山崎 貞夫	長崎五四ノ三三	山崎 貞夫	長崎五五ノ三三	山崎 貞夫	長崎五六ノ三三	山崎 貞夫	長崎五七ノ三三	山崎 貞夫	長崎五八ノ三三	山崎 貞夫	長崎五九ノ三三	山崎 貞夫	長崎六〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎六一ノ三三	山崎 貞夫	長崎六二ノ三三	山崎 貞夫	長崎六三ノ三三	山崎 貞夫	長崎六四ノ三三	山崎 貞夫	長崎六五ノ三三	山崎 貞夫	長崎六六ノ三三	山崎 貞夫	長崎六七ノ三三	山崎 貞夫	長崎六八ノ三三	山崎 貞夫	長崎六九ノ三三	山崎 貞夫	長崎七〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎七一ノ三三	山崎 貞夫	長崎七二ノ三三	山崎 貞夫	長崎七三ノ三三	山崎 貞夫	長崎七四ノ三三	山崎 貞夫	長崎七五ノ三三	山崎 貞夫	長崎七六ノ三三	山崎 貞夫	長崎七七ノ三三	山崎 貞夫	長崎七八ノ三三	山崎 貞夫	長崎七九ノ三三	山崎 貞夫	長崎八〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎八一ノ三三	山崎 貞夫	長崎八二ノ三三	山崎 貞夫	長崎八三ノ三三	山崎 貞夫	長崎八四ノ三三	山崎 貞夫	長崎八五ノ三三	山崎 貞夫	長崎八六ノ三三	山崎 貞夫	長崎八七ノ三三	山崎 貞夫	長崎八八ノ三三	山崎 貞夫	長崎八九ノ三三	山崎 貞夫	長崎九〇ノ三三	山崎 貞夫	長崎九一ノ三三	山崎 貞夫	長崎九二ノ三三	山崎 貞夫	長崎九三ノ三三	山崎 貞夫	長崎九四ノ三三	山崎 貞夫	長崎九五ノ三三	山崎 貞夫	長崎九六ノ三三	山崎 貞夫	長崎九七ノ三三	山崎 貞夫	長崎九八ノ三三	山崎 貞夫	長崎九九ノ三三	山崎 貞夫	長崎一〇〇ノ三三	山崎 貞夫
--------	-------	--------	------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	----------	-------

共同募金と赤十字募

金についてお願い

この十月は、共同募金と赤十字募金の月です。

寄るべない母子、孤児、浮浪児、病者、引揚者、罹災者等不幸な同胞に對し國民の誰もが温い氣持を持って「國民たすけあい」をして頂く月です。

之等不幸な人々は今なお増える一方で方です。

政府の手の届かないところや足りないところを補う。民間の各種社會事業は、特志家の慈善事業でなく國民全体で營むのです社會連帯の事業であるといふ心構えで、みんなその費用を分擔して頂きたい

屋根葺用鐵板兩端の斡旋

キテイ台風による屋根の被害は、修理が出来ましたか？

東京都では、現在雨漏や火災豫防の必要性から瓦や鉛板の入手でお困りの一般世帯及び工場等の希望者に、葺替や補修用として鐵板を、葺替した屋根葺用鐵板及び雨樋を當分の間斡旋して居りますから申込方法価格等について出張所にお尋ねの上區役所經濟課産業係にお申込下さい(見本は經濟課にあります)

